

330-A地区に新しい3クラブが誕生 国際会長直々の認証伝達式

- ①貴クラブの名称について
- ②クラブメンバーの人数、男女構成、平均年齢
- ③クラブ設立の目的
- ④クラブの特徴とスポンサークラブとの関係について
- ⑤取り掛かりたいテーマとアクティビティ
- ⑥将来に向けて会長の一言
- ⑦その他



東京ハーモニーLC

①和音と連結、いろいろな人との調和という意味 ②29名、男14名・女15名、平均年齢55歳 ③友愛と奉仕
④普通の人が入れるようなライオンズクラブであること。スポンサークラブはガバナーの紹介 ⑤海外との提携クラブと青少年の育成 ⑥メンバーの充実と楽しいクラブにしたい ⑦海外にも友達をつくりたい

東京湧水(ゆうすい)LC

①平成の名水100選にも選ばれた、東久留米市の湧水を守る覚悟から ②32名、男19名・女13名、平均年齢52歳 ③東久留米地域の発展に寄与するため、年度ごとの活動目標を設定しメンバー一丸となってその達成に向け最善の努力をすること
④平均年齢52才の働き盛りの若いメンバーが一丸となって目標に向かって行動する。会長の長谷山勝美・会計の笠原きみ江がスポンサークラブの東京田無LCに所属していた ⑤地域社会貢献、青少年健全育成、薬害危険ドラッグ乱用防止、東久留米駅周辺の清掃、黒目川・落合川の散歩道清掃等々 ⑥30～60才の若いメンバーを中心とした勇気と誇りのクラブを目指す



東京MINATO 21 LC

①東京都における政治・経済・文化の中心地のひとつである港区から ②20名、男8人・女12人、平均年齢58歳 ③女性ならではの観点、きめ細かな感性を生かしてボランティア活動ができる女性起業家を中心としたクラブを作る ④スポンサークラブである東京三田LCの50周年記念事業の一環として同LCメンバーからの増強で誕生 ⑤環境問題では植林活動や環境汚染の問題。地域活動では女性の職場環境や子育て環境の整備。薬害、発達障害、老人医療など現代医療の問題で困っている人達への支援活動 ⑥女性ならではの視点で社会問題に取り組んでいるクラブとして、日本のみならず世界から注目されるようなクラブを目指す ⑦一人ずつの特技や考え方が生かされるクラブを目指す



「法隆寺 五重塔」
法隆寺は7世紀に創建された聖徳太子ゆかりの寺院。五重塔(国宝)は西院伽藍に位置し、総高32.45m。現存する世界最古の木造建築物群として、1993年我が国ではじめてユネスコ世界文化遺産に登録された。すぐれた耐震構造を持つとも言われている。
我らがLCも、この五重塔のように、歴史と伝統をただの「古さ」で終わらせず、若い世代にも通じる「価値」につなげるとともに、しなやかな構造を持ち続けたいものである。(L荒牧知子)

4月までの主な行事予定

2月7日	CEPファシリテーターセミナー
3月11日	東日本大震災追悼復興支援コンサート
3月12日	第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座
3月16日	第3回キャビネット会議
3月27日	第2回薬物乱用防止教育認定講師スキルアップセミナー
4月18日	330-A地区第61回年次大会

編集後記
「空きっ腹にまずい物なし」、今期広報委員会のねらいはそこにあります。編集や取材内容に物足りなさがあっても「旬のもの」を提供することで何とか乗り切ろうという魂胆です。
そんな訳で、第4号は、何としても1月中旬に「ガバナーの年頭の挨拶」を届けたいということが最優先課題でした。しかし、そんな身勝手な想いをもとせいでガバナーの年頭の挨拶は、後半の六ヶ月も情力運転をせずに「前進をするのだ!」という想いに触れ恐れ入りましたと甲を脱ぎました。
しかし、あえて申し上げたいのは、そんな会報ですが、第4号も「会員増強の一躍を担えれば」と腕を振るいました。
広報委員会 委員長 向井 忠義

今期広報委員会メンバーのご紹介

L向井忠義 委員長	三鷹LC	L押元正樹	三鷹LC
L桃沢 秀 副委員長	愛宕山LC	L遠藤 登	日野LC
L赤尾嘉晃 副委員長	豊新LC	L矢追秀紀	ウエストLC
L木下知紀 副委員長	世田谷LC	L荒牧知子	東京LC
L上杉秀樹 副委員長	豊新LC	L柴田 誠 SPA	新都心LC
L若松範彦	新宿LC	L後藤裕文 担当副幹事	法政LC
L津守勝男	大森LC		



Lions Clubs International 330-A POCKET NEWS

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
ポケットニュースVOL.4
January 2015

塩月藤太郎ガバナー 新年の挨拶と意気込み

特集
330-A地区の総力で3.11を成功に
斬新で盛り沢山の第61回年次大会

叶う
メンバー数
7千人突破!!



▲(写真左より)ジョニ国際会長夫人、シナエガバナー夫人、塩月ガバナー、ジョー・プレストン国際会長

年頭の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

各位には、健やかに新年を迎えられたこと心からお喜び申し上げます。今年も倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

思えば、2014年7月8日、カナダのトロントの世界大会で私の胸にガバナーズラベルを付けていただいてからガバナーの活動が始まりました。以来、第一回キャビネット会議、9月からガバナー公式例会訪問で14のリジョンの例会に参りました。その他にもクラブの記念式典やアクティビティ、キャビネット委員会のセミナーなど息つく暇のないアツという間の半年間でした。

◆ 新年を迎え、これからが本番と身が引き締まる思いです。まず、3月11日の「東日本大震災追悼復興支援コンサート」、4月18日、第61回330-A地区年次大会、5月16日、岩手県盛岡市で「東日本大震災被災者・障がいのある方々へ光を」アクティビティ・イベントを行うことになっております。そして、プレストン国際会長が掲げる「アスク ワン」を実行し、330-A地区の会員数倍増達成計画もあります。

いずれにしてもどのアクティビティ、各種の計画もみなさまお一人お一人のご理解とご協力があつてこそ叶えられることばかりです。残りの半年間、全メンバーが一致団結して目標を達成できるよう、心からお祈り申し上げます。

日増しに寒さがつのります。各位には、健康に維持増進を心がけて活躍くださいますようお願い申し上げます。

▲330-A地区始めて以来、初めて国際会長が、直接サインした認証状を高々と掲げる各クラブ代表。大変な光栄ではあるが、期待も大きい。

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区 ガバナー
塩月 藤太郎



第61回330-A地区年次大会

今年度の年次大会のテーマは「前進」。響に心地よさとエネルギッシュな力強さを感じるテーマである。第61回330-A地区年次大会は、4月18日(土)東京プリンスホテルで行われる。実行委員会では、例年とはひと味違う内容を計画中大そうだ。

L大石誠大会実行委員長に取材したところ「代議員委員会」と「式典」、そして「懇親会」に各々「サプライズ」の用意があり、参加者皆が「来て良かった、楽しかった」と言うような年次大会にしたいと意気込んでいる。その内容の一部を紹介する。



代議員委員会でのサプライズ 今回は、代議員委員会でも特に各分科会の準備をしっかりと、初参加のメンバーも意見や提案を出し易いような議題等を用意する。世代を超えた活気に満ちた場づくりを目指している。

式典でのサプライズ 式典でのサプライズは2つあり、一つ目は、会場入り口のマグノリアホールで呈茶(ていちゃ)のコーナーを設け、お茶を振る舞い並びに、点字の知識を習得しながら、実際点字を打ち、指先で点字の読みを体験することである。二つ目は、大物ゲスト(甘利明経済産業大臣を予定)を招聘しての講演。日本の経済を支えているライオンズクラブメンバーへ「今後の経済政策や企業経営に関する最新の情報」を聴けると期待が膨らむ。

懇親会でのサプライズ 懇親会のお楽しみは「ラッキーカード」である。今回は、もらって「嬉しい物」、さらに当たって「ビックリ!大目玉賞」も思案中で賞品の発表が待ち遠しい。

家族会員も楽しめる内容に 本年度会員構成が大きく変化して、家族会員の増加が著しい。今大会は、家族会員の皆さんにも楽しめ、ライオンズの理解を深める大会を目指している。「We Serve」、「ライオンニズム」が自然に浸透できるようなわかりやすいコンテンツを準備している。

これらの計画案をL大石誠大会実行委員長から聴いて、今大会のテーマを「前進」にした理由が理解できたとともに大いに期待したい。

2014.12.25. 場所:事務局会議室 聞き手:L向井忠義

■アクティビティ報告

10/18
(土)

ケーキ教室ACT

東京ワンハンドレッドLC

練馬区立厚生文化会館には理由あって親許を離れて暮らす約40名の子どもの笑顔と笑い声、そして美味しく焼けたケーキの香りで溢れていた。

山本L指導のカップケーキ教室を開催し、ケーキを焼いている間には、劇団四季と宝塚歌劇団出身の俳優たちによる音楽劇カンパニー・マメラボの新作ミュージカルを観賞した。

観劇後には役者さんも交えてカップケーキのデコレーションをし、笑顔いっぱいの試食タイムとなった。



11/8
(土)

職業体験型遊園地へ子どもたちを招待

12R1Z東京調布LC



豊洲にある職業体験型遊園地に調布市内の恵まれない子どもたちを招待するアクティビティを開催。4回目となった今回は、小学6年生8名と先生2名を案内した。女子児童のとても賑やかな会話と職業体験を楽しんでいる姿に継続開催の意義を感じた。

11/15・16
(土・日)

薬物乱用防止キャンペーン

14R1Z東京八王子陵東LC

八王子四大祭りの一つである「いちよう祭り」の中、薬物乱用防止の啓蒙活動を行った。薬物乱用防止のパンフレットと手作りの綿あめを来場者に配布した。途中中国の留学生(湖南省ミャオ族)も民族衣装に身を包み、募金活動の奉仕に参加。国際交流の一面もあったアクティビティだった。



11/23
(日)

薬物乱用防止キャンペーン

11R2Z東京中野LC

東京中野LCは、JR中野駅前暫定広場で開催された「音楽イベント」「リアニメーション」を後援した。イベント中のステージで集まった若者達とともに「ダメ・ゼッタイ」と薬物乱用防止を街ゆく人に呼びかけた。約3,000人超の若者が集まり同会場は大変盛り上がった。



11/30
(日)

ツリークライミング体験会 in 14R1Z

14R1Z東京日野・八王子中央・いちよう・高尾・陵東・桑都



八王子市富士森公園にて14R1Z(6クラブ)は初めてのツリークライミング体験会を開催した。

参加した48名の子どもたちを16名ずつのグループとし、3回の体験会を行なった。初めに、ツリークライミングジャパンの方よりロープ、サドルなど登るための安全説明を受け、木々は根っこで結ばれているんだよ、お話しているんだよ、自然を大切にしようねとの話があり、自分の力で一生懸命木登りに挑戦!下りて来たときの子供達には勇気、自信、満面の微笑があった。そして修了証明書ももらい、すてきな一日を過ごした。

12/7
(日)

東京晴海ライオンズ杯

東京晴海LC

東京晴海LCは、青少年健全育成事業の一環として6年前から地域の少年野球チームの支援を行っている。低学年と高学年各10チームずつ計250人が11/24の予選に望み、12/7に、準決勝と決勝戦が行われた。

最後に子供達と家族、審判やコーチなどこの野球にかかわった全ての関係者が、祝勝会に参加し親睦を深めた。晴天に恵まれただけでなく、身も心も清々しくこれこそが青少年の育成事業にふさわしいと思える一日であった。



■キャビネット日より

11/25
(火)

第2回キャビネット会議



A P 西新宿において、キャビネット構成員のみ出席による330-A地区第2回キャビネット会議が開催された。

次期地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナーの選挙日程や第61回年次大会関係等の議題に加え、中々内容が決まらなかった3月11日(水)開催予定の「東日本大震災追悼復興支援コンサート」の骨子と予算案が可決された。その他、前期のアワードで鈴木定光元ガバナー他が表彰された。

12/6
(土)

公認ガイディングライオン研修会

クラブサクセス・CEP・会員維持委員会

ハロー会議室東京駅前ビル9Fにて330-A地区公認ガイディングライオン研修会が開催され、330-A地区78名と全国から23名の合計101名のメンバーが集まった。講師は333-C地区第一地区副地区ガバナー吉原稔貴L。公認ガイディングライオンの目的・使命と各種プログラムを受講、その後ワークショップを行った。セミナーの最後には公認テストを全員で受験して閉講となった。参加者全員が国際協会に申請し認定される予定である。



12/15
(日)

東京虎ノ門LC結成50周年式典

3R2Z東京虎ノ門LC

東京虎ノ門LCの結成50周年式典が、都内のホテルで開催された。第一部は、川口淳一郎氏(宇宙飛翔工学研究系教授)による記念講演。青少年に夢と希望を与える講演内容であり、招かれた子供たちも非常に熱心に耳を傾けていた。

第二部の式典では、同クラブが設立以来継続してきた「盲導犬育成支援」の実績が披露され、今後もこのアクティビティに取り組む決意が表明された。その後、実際に盲導犬4頭が目目の不自由な方を誘導してみせ、参加者から心暖まる拍手を受けた。



2015年
3月11日
(水)

東日本大震災 追悼復興支援コンサート開催

池袋西口 東京芸術劇場大ホール

東日本大震災から4年近くが経過した。塩月ガバナーは、被災のことを決して忘れることなく支援し続けることを誓って、収益事業として東日本大震災追悼復興支援コンサートを企画した。

収益はすべて「東日本大震災被災者・障がいのある方々へ光を」に使われる。

☆詳細は330-Aホームページをご覧ください。

